

# 神奈川縣教育



第 二 百 號

## 目 次

### 論 說

一、生物學及社會學上より見たる人類……高橋新太郎  
栃木縣烏山中學校教諭

### 研 究

一、兒童水泳に就きて……佐々木高尙  
横濱市第二日枝小學校

### 少 年 團

一、少年團日本ジャンボリー参加の記……安西義一

一、教育彙報及講習會一東



# ◆夏季講習會開催廣告

## 一、會場及科目

横濱會場 神奈川縣女子師範學校 物理、圖書、音樂  
鎌倉會場 神奈川縣師範學校 教育、算術、代數

## 二、會期及時間

大正十一年八月四日ヨリ同月廿二日マデ毎日午前  
七時三十分ヨリ五時間宛

## 三、講習員資格

制限ヲ設ケス

## 四、講習料

一名 金壹圓

## 五、申込

出席スヘキ會場ト科目ヲ指定ノ本會ニ申込マルベシ

大正十一年七月

神奈川縣教育會

## 論 說

### 生物學及び社會學上より觀たる人類

(禁轉載)

栃木縣島山中學校  
教諭

高橋新太郎

#### 三、人類の發展

我々人類の發展した原因は精神作用が他動物に優越したからである。精神作用の優越は大脳の發達に原因しなければならぬ。發達した大脳は重量が大にして、且つ其外面の皮質部に複雑なる皺しわ即ちコムゲオルシヨンがある。人類は洪積紀時代に於て已に其當時の他の動物に優越した大脳の所有者であつたのである。所謂原人とは其當時の人類を指して名づけたものです。彼等原人は數十萬年間に亘りて、激烈なる戰爭即ち生存競争を繼續したのである。彼等原人の努力奮闘の跡は何等の記録も無いから正確にはわからないが、筆舌にもつくすことのできない悲惨なる光景であつたことは想像される。今日の文明は彼等原人が幾十萬年間蓄

積した、奮闘の結果出來たのである。決して五千年や一萬年の短日月間に出來たものではない。有史以前茫漠たる長年月間に於ける吾等の祖先たる、無名の原人等の偉大なる功績を忘れてはならぬ。普通の歴史家の研究する歴史は無論有史以來の文化的事項を主として、例へば政治、道徳、藝術、實業等を研究するのが目的かも知れぬが何等史實の記録無き有史以前の無名原人の偉大なる功績を没却してはいけない。人類學者或は生物學者で無くもだ。洪積紀時代に於ける原人の生活はどんなであつたらうか。おもふに營養。繁殖。戰闘。此の三つが彼等の主なる日課であつたことは争はれぬ事實です。原人の化石によれば、顎と齒が頗る強大であるから、専ら肉食をなしたものだらう。而して食物はすべて生食である。火食を覺えたのは、ズツと後のことでなければならぬ。器具の發明即ち石器を作つたのは無論火の利用前である。

蓋し原人は初めは森林或は高原地方に群落をなして生活したらしい。而して常に他動物と戰闘をなし、肉食によつて生きてゐた。要するに高原及び森林中の生活は腦を明快ならしめることは事實です。即ち高原及



森林は腦の發達を促進する。それは温度及び空氣が影響するのです。一千五百メートル以上の高原に放牧された馬は競馬用として、最も優秀なる成績をあげると言つてゐる。それは馬の心情が純潔で、士氣が旺盛で、精神活動が鋭敏であるからである。馬に於て已に然り、有史以來偉人は概ね山間幽邃の地に生れた。今日富及び文化の集注してゐる所は、無論海岸或は河畔の沖積層地の上に建設された都會であるが、其所に住して其文化及び富を運用する幹部となる人々は曾て山に生れ山の空氣を呼吸して腦を養つたものでず。僕は歐洲の文明はアルプ山脈から生れ、印度文明はヒマラヤ山脈から生れ、支那文明は崑崙山脈から生れ、日本文明は大和高原から生れたと信じてゐる。

原人は永い間靜なる山住居をして、或る動機に、海岸或は河畔に出た。而して動的なる水を見た。其海岸或は河畔に出た動機は、食物の缺乏であらう。而して彼等は低地の食物の豊富なのに喜悅の表情をなした。彼等は先づ貝類を發見して、其の硬き殻を岩石に打ちつけて碎き、内部に潜む軟らかな蛋白質に富む肉を味つて、味の美を感じた。又其所には食するに足る、軟らかな豆科、十字科などの植物が繁茂してゐた。而し

原人は常に外界に對して、強烈なる迷信の所有者であつたことは争はれない。而して彼等は常におそれつゝし、正直にして詐欺的行爲をなさなかつた。生存競争は烈しかつたが、現代人のごとき詐僞をなすものは無かつた。彼等は皆純潔なる競争をなした。

太古地質學時代に於ても、生物の存在するところ必ず生存競争があつた。生存競争の結果自然淘汰をうけ適者が生存し、不適者が死滅する。ダーウキン氏の進化論の骨髄はこれです。而して生存競争は殆ど食物に原因する。歐洲大戰の根本的原因是食物である。と斷言する。且つ最後に於て獨逸の大敗したのは食物の缺乏が大原因をなした。實に食物は人間生活の最大根本條件である。獨逸のビスマルクが曾て世界に政策を企つる頃から、此所に注目して『食物を自國に於て充分に供給し得る手段を講じなければ、英國を敵として戰つて、最後の勝を得ることは出来ない』と斷言したが、千古の名言である。ビスマルクは大政治家であるのみならず、徹底した生物學上の智識の所有者であつたことに僕は敬服する。

將來の戦争には經濟的の封鎖が唯一の戰畧として用ゐられることは免れられぬ。これはつまり糧道を斷つ

てそれを味ふことを知つた。要するに彼等は山の粗食から海岸の美食に移つたのだ。人間でも動物でも常に美食を食るときはだん／＼齒の退化を誘致することは免れない。齒の退化のことは後に又詳説しよう。又彼等は水に親しみ遂に水に浴する習慣がついた。人間は常に水に浴すれば、皮膚の汗腺が發達する。汗腺が發達すれば毛が退化することは理の當然である。かくして人間は皮膚の毛を失つたのである。

前額隆起の度が進んで、大脳が發達するに従つて手の運動が進歩し、終に打製の石器を作るに至つた。而して打製から磨製に進む、かうなれば已に彼等原人は多少藝術的思想が芽ぐんだ證據です。進んで石器を作り且つ土器に繪畫を現はすに至つた。火食を知るに至つてから農業、牧畜を營むやうになつた。農業牧畜を營むやうになつたのは、食物の缺乏にも原因するが、愛郷の道徳心の芽がさざしたのによる。かくして各人の間に能力の差を生じ、自然に階級が出来た。僕は階級の起りは人為的に非ず、自然的であるといふ證據を有つてゐる。而して終に人類は、有機的社會生活を營むに至つた。と僕は論斷するが、此項を細説すれば餘程長くなるおそれがあるから、やめます。

ことで所謂兵糧攻めであるから、食物自給の道を講じておくことは、申すまでもない必要なことである。

國家の利權を擴張せんとするには、國民に多くの食物を供給しなければいけない、故に將來食物問題で戦争が幾度もくりかへされるでせう。これは自然的であるので人力にて防ぐことはできないでせう。英國のマルサス氏が十九世紀の初に於て『人間は幾何級數的に殖えるが、食物は算術級數的に増加するのみだ』と言明したが、たしかに卓説である。言ひ換へたならば人間の殖える割合は食物の殖える割合よりも大であるといふことです。故に國と國との間、民族と民族との間にお互により多く充實した社會的の生存をしようといふ向上心ある以上は、仕うしてもいづれの日か戦争の突發することは免るゝことはできぬ。世界永久の平和は理想論であつて、其の實現は百年河清を待つと等しからう。ですから國防は一日もゆるがせにすることはできない。恰も個體を保護する衣服の必要であると同である。而して國防は外形の美を要しない内容の堅實を要する。僕は生存競争の上から考察して、サンガー夫人の産兒制限説には絶對的反對の意見を有する者である。



うらゝかな春の野の花に戯るゝ蝶の生活は、藝術家の目には長閑にうつるでせうが、彼等自身は皆生きていることに孜孜として努力し、戦闘をやめないものである。彼等の多くは小鳥の胃に收容されるのである。而して又小鳥は、鷹の鋭い爪によつて捕へられるのである。

植物界に於ても常に無意識の戦闘の絶えることが無い。僕は曾て膳所中學にゐたとき オランダゲンゲとシバとの戦闘を實見した。大正三年の夏です膳所中學の前庭の芝生の中に オランダゲンゲが二株許生えて白い花を淋しげにつけてゐた。翌年の春はあちらこちらに小群落をかたちづくり其翌大正六年の春には殆ど芝を驅逐し前庭悉く軟らかな、長さ葉柄を持つたオランダゲンゲの緑葉で埋められた。かゝる事實は諸君の庭を常に注意して觀察せられたなら、發見することは難くないでせう。必ずしもオランダゲンゲとシバでなくともよい。僕はすべての生物は戦闘によつて錬磨せられ、進化するものと斷言する。此の見地から僕は試験廢止に絶對的反對である。

僕は以上の如く、人類發展の徑路を端的に述べたが其の此所に到るまでには、幾十萬年といふ長い年月を要したことを記憶しなければならぬ。要するに人類

#### 四、人種及び腦

人類は其總數に於て、目下世界に約十七億あるさうですが、皆一屬一種即ちホモ、サピエンスである。而して皆變異性を有し、十七億中同じ者は一人も無い。此變異性は人間のみならずあらゆる生物に於て然りである。社會學上 人間の變異性を有し、差別的であることは注目しなければならぬ。元來社會組織は差別的である。階級的である之れが自然の眞理です見よいかによく似た雙生兒でも何處がちがつてゐるではないか。しかしながら日本人と支那人との差は日本人と西洋人との差より大ならず。これ日本人と支那人とは類縁が西洋人よりも近いからである。かく類縁の近い者を一團として世界の人類をいくつかに分けたものを人種といふ。

人種を分けるには毛の性質、鼻の形、皮膚の色、髭の分量等によつて判斷を下したのが一ばん正確で之れが系統的分類法です。米國の人類學的ブリンントン氏はかゝる系統的の頭で世界の人類を五大別して、歐羅巴人種、亞弗利加人種、亞米利加人種、亞細亞人種、海岸島嶼民族とした。歐羅巴人種の中には スラブ、チ

の發展は戦闘によつて錬磨される。言ひ換へたならば戦闘即ち發展とも言ひ得る。

では前述の火を用ゐたことゝ、齒の退化について少し述べませう。人類は如何なる動機から火を用ゐることを知つたか。且つ之れを食物の調理に應用するに至つたか。これは想像ではあるが、落雷によつて山火事が起り、それによつて森林が焼かれ、森林に棲んでゐた動物の焼死した屍が横つてゐるのを發見して、試みに取つて食つたのがそも／＼の動機では無からうか。そこで初めて焼いて食ふといふことを知つたものだらう。兔に角人類は火食をなし、美味をむさぼるに於て齒は退化することを免れぬ。現に第三大白齒俗にいふおやしらず齒 は特に小さく、且つ發生することが最も遅く女は二十歳前後、男は三十歳前後である。又全く一生涯發生しない人も澤山ある。歐洲人について調べたところによると第三大白齒が一生涯生へない者が一割二分乃至一割四分あるさうだ。これ明らかに齒が退化に傾いてゐる證據である。且つ獨逸人についてしらべた所によると、百人中二人位下顎の第二門齒が無いさうです。これも恐らくは人類の將來に於て下顎の第二門齒が消滅する前兆である。

ユートン、ラテン、セム、ハム、イラン、ヒンヅール等がある。英國、獨逸、オーストリー、の大部はチユートンで、伊太利、フランス、スペイン、ポルトガル等はラテンです。印度はヒンヅールです。亞米利加人種中にはアメリカインディアンが大部分です。北米合衆國の人間は、殆んどチユートンです。これは餘程考へる必要がある。僕は人種の見地から考へると英米戰爭は容易にできないからうとおもふ。次に亞細亞人種中には日本人、支那人、及びエスキモ、サモエド、ヤクト、ツングース等がある。エスキモ以下の人種は低級だとさげすむ人もあるでせうが彼等は、北緯六〇度以北の皚々たる氷の國をバラダイスとして住んでゐる愛すべき、我等に類縁の近い人種である。彼等は忍耐力に富み、而して心情に純潔である。馬來人、ポリネシヤ人、バブア人等は海岸島嶼民族である。アフリカ人種に屬する黒人は最も前頭骨の隆起が少く、顎骨の突出が大で最も原始的人類の體型を示してゐる。

次に僕は腦についてもうすこし述べて見たいとおもふ。前にも少し述べたが、人類發展の大原因は腦の發達にあることは申すまでも無い。火食といひ、器具の發明といひ腦の作用である。全動物界を通じて其構造



の最も複雑せるは人類の脳である。脳には大脳、小脳、延髄があつて、精神作用を営む所は大脳皮質部です。皮質部は神経細胞に富み、且つ血管が多いから灰白色を呈するから一名灰白質部ともいふ。つまり脳の發達は皮質細胞の増加に原因する。皮質細胞が増加すれば皮質部の容積を増し、脳の重量を大ならしめ且つコムヴォルションを複雑ならしめる。脳の重量は人間は平均體重の約五十分一、猩には百二十十分一、鳥は二百二十十分一、魚は五千分一、殊にブリ、マグロに至つては一萬分一より小である。

人間の中でも文明人、野蠻人、賢愚によつてちがひます。獨逸人の男は一三八二瓦、女は一二四九瓦、日本人男一三六七瓦、女一二二四瓦、黑人男一二八九瓦、女一二三二瓦、馬來人男一一九七瓦、女一一六九瓦といふ統計である。人間でも白痴の脳の如きは九〇〇瓦以下のもある。しかし乍ら或る腦疾患者にては大脳の中央に大なる空虚を生じ、其處に二〇〇瓦乃至三〇〇瓦時としては二〇〇〇瓦の水を蓄積することがあるから、かかる病的の脳は無論例外として除かなければならぬ。

參考の爲め記録に残つてゐる、人間の脳の重量を左に記させよう。無論脳の重量を計るには本人の遺言に

鳴すべき一つの共鳴點で、あらう、欲望であらう、炎暑は正に、吾人の肌を焼き盡くさん勢の其の時波靜なる水面を河童の戯に依て鏡が破れて行く様は、何んと云ふ美はしい事だらう、吾人はそれだけでも自分の心に何物も不必要になる様な心持がする一つの精神的享樂を得たのである。特に、都會の生活は繁忙である、喧騒である。

運動、運動場共に不足である、其處に行くと海は汝等の最もよき運動場であると云ひたい、海よ、水よ、凡ての雄大凡ての壯美は、汝の繪畫である、汝の音樂である。如何なる者と雖も、宇宙に於て汝の前に詩化せらるべき物を貢獻するを厭ふ者はないであらう海は水は、活動の源である、幾多の男性的壯美は潜んで、其の内にあり、蒼々たる、新葉風に翻り、千本萬草發育の時實に夏は獨り植物の繁茂季に非ず、又兒童唯一の活動期ならん然も夏は吾人の前に提供せらる、偉大なる自然の恩恵に對して吾人教育者何んぞ徒爲に送る閑日月あらん、自分は今當に來らんとする夏に當り、今日まで水泳に對して、聊かの改善を施し否賢明なる諸兄の批判を乞ひ以て兒童水泳の有意義たらしめん事と深く期待する者である。體操に教程ある如く體操と水泳を合理的に組合せ水泳教程を造り、中には水中のキャプテンボールも有らう、又デットボールもあるだらう、以て興味の助長に勉めたのである。今其の一例を示す。(他は都合に依り略す)

より死體の解剖をなした結果によるのだから、遺言が無ければ解剖は出来ない。但し死刑執行の屍は此の限りで無いやうだ。

十九世紀に於て三十八で死んだ、英國の詩人バイロンは一八〇七瓦、獨逸の數學者ガウスは一四九二瓦同じく獨逸の詩人シルレルは一五八〇瓦、同じく獨逸の哲學者カントは一六〇〇瓦、伊太利の詩人ダンテは一四二〇瓦、佛の解剖學者キュートヰエーは一八六一瓦日本の桂公爵は一六〇〇瓦、全くカントと同量であるのは奇蹟だ。ロシアのツルゲネーフは二〇一二瓦、英國の倫理學者バットラーは一七五八瓦、ナポレオン三世は一五〇〇瓦、夏目漱石一四二二瓦、岩野泡鳴は一四二〇瓦、漱石より僅かに二瓦の差である。(未完)

一九二二、三、三〇稿

研究

兒童水泳に就きて

横浜市立第二日枝小學校訓導 佐々木高尙

暑い、水、水、と叫ぶのは吾人人間の何人も共

六級生教程(五年以上ノ男女兒童ニ課スルモノトス)

教段	別種	始ノ姿勢	運動	注意及用具
始ノ	頭前(後屈) 上肢 胸 腕側舉開脚	頭前(後屈) 腕左右開(二) 反掌上體後屈(二)	頭部 水 濕 眞足ト受足ニテ水ヲ扱ム様ニ屬ル	コノ號令ハ三舉動ニ關スルモノ
中ノ	入水 扇 兩輪 遊戯	入水 扇 兩輪 遊戯	眞足ト受足ニテ水ヲ扱ム様ニ屬ル	方ニノミ屈セヨ
終ノ	水泳 平泳 呼吸直立	水泳 平泳 呼吸直立	眞足ト受足ニテ水ヲ扱ム様ニ屬ル	方ニノミ屈セヨ

其の他設備方面の事や、又應急手當方法の細密の事は紙面にも限りある事故略す。

又兒童の水泳氣分に向はしめんが爲めに、水泳部歌を作つたのである、これを水泳場の行き歸りにでも歌つたならば多少でも兒童が喜びはせまいかと思つたからである。(曲譜省略)



# 少年團

- 一、北サガレンノ州ヲ拔キ 南マーシャル島ヲ拔キ  
張ル三千里鵬翼ノ 宇内ヲ卷ケル版圖ニハ  
波ノ寄セザル國モナキ 島帝國ノ姿カナ
- 二、海ニ生レテ海ニ勝チ 海ニ生レテ海ニ笑ミ  
瑞穂男ノ子ノ猛サハ 健國二千五百年  
天津神祖ノ傳ハレル 尊キ我等ガ血液ナリ
- 三、春光九十夢ト消ユ オ三モ緑ニ榮エツツ  
二千ノ童威氣高シ 御空ヲ襲フ雲白ク  
激浪光ヲ放ツ時 時ハ來タレリ海ノ夏
- 四、時ハ來タレリ水ノ夏 奮ヘ海ノ子日枝ノ子ヨ  
拔手サシテノ勇マシク 潛レ千尋ノ海ノ底  
躍レ奔馬ノ波ノ上 海ヲ恐ル、事ヤアル
- 五、波ニ磨カン吾ガ腕ヨ 潮ニ鍛ヘシ吾ガスネヨ  
日ヨ照レ肌モ焦ゲヨカシ 日ノ出ノ國ハ海ノ國  
波ハ我等ガ枕ナリ 波ハ我等ガ友人ヨ (完)

にのみ餘りに傾き、更に自分の身体と云ふ者を思考せぬ様に至らば如何に、吾々は産兒制限でなくして、知識制限を行ひ度い位だ、其處に行くと、外人は偉い、種々の研究に全力を注ぐと同時に、運動と云ふ者を、体育と云ふ者を、忘れない、全く吾人の典型にするに足ることだらうと思ふ。

日本の体育は未だ、幼稚と云ふ域を脱し無い、体操は小學校の兒童か中學校の生徒がする事で、學校生活を終つた者、又一般の者には更に必要は無い様に思はれて居る、特に壯年級の人々が更に没交渉の様に思はれる、眞に痛歎に耐えない。又學校に於ても然りだ老も若も劣るところなく運動するので知らず知らずの内に兒童に良、感化を及ぼし引きては、國民体育熱と云ふ事を引き起す源となりはしまいか。

自分は水泳の如き最も体育的な運動は又兒童の趣味に合致した者はあるまいと思ふ。要するに愚説と云ふ事は免れせん唯だ体操と水泳を適宜に組合せたる水泳教授細目的の者を作製したならば最も兒童の体育と云ふものが向上進歩の域に向はんかと老婆心より貴面を汚したる次第である。(以上完)

## 教育彙報及講習會一束

### 宣言

市町村義務教育費國庫負擔金増額期成同盟會大會宣言

市町村義務教育費國庫負擔金の増額は、國民教育の發達と地方自治體振興との二問題解決の一大關鍵である。此の二大國務の振張發展は一にかゝりて義務教育費國庫負擔金増額に存することは、世論の等しく認むる所であるのみならず、政府當局に於てもまた明かに之を承認して居る。然るに我々がその必要を絶叫して以來、數年の今日に至るも、猶未だ之が解決を見ざるは我々の最も遺憾とする所である。方今世運の進展は急激を極め、之に應ずる教育施設は一日を緩うすべからざると共に、市町村の困弊は益々急を告ぐるものである。此の際に當りて我々は、我が政府當局及議政の府が直に本問題の解決に着手し、軍備縮小に基く豫算更正に關する臨時議會を開いて時勢の急に應ずる措置を取るを以つて最も緊要と認め、左記諸項を決議して

我々の意志を天下に聲明する。

大正十一年五月十五日

市町村義務教育費國庫負擔金増額期成同盟會

- 帝國聯合教育會
- 全國聯合教育會
- 關東聯合教育會
- 教育雜誌記者大會

### 決議

- 一、市町村義務教育費國庫負擔金は、大正十一年度より増額すること。
- 一、右増額は本年度に於て少くとも五千萬圓を下るべからざること。
- 一、政府は曩日の聲明に基づき速に臨時議會を開いて軍備縮小に關する豫算更正と共に右増額案を附議すべきこと。

以上



聲明書

全國町村長會

本月十三日以來本會を東京市に開會し全國道府縣各一名宛の代表者會合の上數年來の懸案たる義務教育費國庫負擔金増問題並に本年より實施せらるる戸數割規則并に同規則改正要求に關する件を附議し全會一致左記の通り決議したり。

一、義務教育費問題に就て、

曩に政府當局は本會に對し本年八九月の交臨時議會を開會し必ず軍縮による剩餘金を以て義務教育費國庫負擔の増額に充當する旨確言したるに拘はらず條約批准に對する内外目下の情勢より考察するに臨時議會の開會は實行頗る困難ならんも吾人の目的は大正十一年度に於て五千萬圓以上の増額を決定せしむるにあるは常に一貫して變らざる方針なり。

本會は凡そ手段方法の執るべきものは採つて以て必ず本年度に於て此目的を貫徹せざれば止まざらんことを天下に聲明す。

二、府縣稅戶數割規則並に同施行細則の改正に就て、

昨年十月刺令第四百二十二號を以て發布せられたる府縣稅戶數割規則並に本年二月省令を以て發布せられたる同規則施行細則は本年四月一日より實施を強制せられつゝあるも右刺令並に省令は頗る不備にして地方の實情に適應せず實施困難なりと云はんよりは寧ろ實施不可能なりとは全國道府縣一の例外なく認むる所に於て今や實施期に際し殆ど手を下さざる能はざる情況にあり。

本會は慎重審議の結果當局は速かに左記の通り勅令並に省令を改正し以て本規則實施をして可能ならしむる様極力運動を行ふこと。

一、規則第五條中資産の狀況を斟酌して資力を算定し課すべきもの其總額の十分の二を超ゆることを得ずとあるを資産の狀況を斟酌して資力を算定し課すべきものは其の總額の十分の五を超ゆることを得ずと改正すること。

二、細則第七條の控除の金額を半額に減ずること。

三、細則第八條により戸數割を附加せざるもの、内より左の一號を削ること。

七、國債の利子

以上

小學兒童參考圖書

- 一 小學國史附圖 第五學年用 定價金壹錢 全二冊
  - 一 尋常小學 日本歷史附圖 第六學年用 同 全二冊
  - 一 高等小學 日本歷史附圖 第一學年用 同 全二冊
  - 一 高等小學 日本歷史附圖 第二學年用 同 全二冊
- 右は東京市日本橋區本銀町三ノ二鐘美堂の出版にして兒童の參考用書として適切のものである。

東京市 第四回講習員募集

左記要項ニヨリ東京市小學校ニ就職志望ノ講習員ヲ募集ス志望者ハ來ル六月一日ヨリ同月二十日迄ニ入學願書履歷書身分證明書及戶籍抄本ヲ添へ願出ツヘシ。  
大正十一年六月

東京市麴町區西日比谷町一番地  
東京市教員講習所

募集要項

一、募集人員、凡壹百名

- 一、應募資格、小學校本科正教員免許狀ヲ有シ品行方正身體健全ニシテ本市小學校教員タル志望確實ノ者、
- 一、講習期間、大正十一年九月ヨリ約二箇月間トス、
- 一、學資、講習期間中一人一箇月金四拾圓ヲ給與ス、前項學資ヲ給セラレタル者ニシテ統職セサル場合ハ之ヲ償還セシム、
- 一、入學志願者銓衡、入學志願者ニ對シテハ身體性情及學力等ニ就キ銓衡ノ上入學ヲ許可ス
- 一、修了後ノ就職、當講習所講習修了者ハ本市立小學校ニ就職セシム、
- 一、入學志願手續及書式等ハ當講習所ニ就キ承合セラレヘシ

以上

本邦女教員の爲に御願ひ

(静岡縣日本女教員協會規約)

日本女教員協會規約

第一條 本會ハ本邦女教員ノ修養ヲ進メ地位ヲ高メ活動ヲ援ケテ教育ノ進歩ニ資シ併セテ日本婦



第二條

人ノ改良發展ヲ圖ルコトヲ目的トスル  
本會ハ本會ノ趣旨ヲ賛成スル女子師範學校校  
友會、師範學校女子部校友會、女子師範學校  
同窓會、師範學校女子部同窓會及ビ府縣郡市  
女教員會ヲ會員トスル  
本會ノ趣旨ヲ賛成スル女教員ハ何人ニテモ會  
員トスル

第三條

本會ヲ日本女教員協會ト稱シ事務所ヲ當分ノ  
内東京府女子師範學校及ビ静岡縣女子師範學  
校内ニ置ク

第四條

本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メニ毎年一回各團  
體カラ出ス所ノ代表者並ニ個人會員ノ會合ヲ  
催シ及ビ便宜各地方ニ於テ會合スル外毎月一  
回機關雜誌「女教員」ヲ發刊シ各團體ニ贈ル  
外一般購讀希望者ニ頒布スル

第五條

本會ノ經費ヲ支辨スル爲メ本會會員タル各團  
體ハ年額金五圓ヲ釀出スルコト、スル個人會  
員ハ雜誌代ノ外會費ヲ釀出スルコトヲ要シナ  
イ

第六條

本會ノ事務ヲ處理スル爲メ團體會員ノ代表者  
又ハ個人會員中ヨリ理事若干名ヲ定メテ置ク

コブシ會 理想的夏期講習會

要 項

日 時 自八月一日 四日間 午前八時ヨリ正午迄  
至八月四日 午後水泳及懇談

會 場 愛知縣幡豆郡吉田第二尋常小學校  
(岡崎驛ヨリ西尾線 吉良吉田下車)

講 師 東京帝大助教 文學士 大島正徳先生  
内外教育評論主筆

題 目 最近哲學思潮

課外トシテ新進の學者、評論家中實力ある人  
格者一、二名交渉中

會 費 金貳圓

申込ハ 七月二十日迄ニ住所氏名ヲ明記シ愛知縣幡豆  
郡吉田第二尋常小學校宛會費ハ申込ト同時ニ

振替名古屋五三八八番(牧野堯)宛御送附ノ  
收納シタル會費ハ一切返戻シマセス、但豫定  
人員超過ノ節ハ謝絶シ會費ハ返送シマス

宿舍紹介ヲ希ム方ハ申込ノ際其ノ旨申添ヘラ  
レタシ

特約旅館 一泊中食付壹圓六拾錢 中食 五拾錢

會場ハ

主催 愛知縣幡豆郡吉田村大字宮崎  
吉田第二尋常小學校内 コブシ會  
東海ノ絶勝、三河灣ノ風光ヲ一眸ノ裡ニ收ム  
ル著名ノ海水浴場タリ成るべく全氏ノ著書思  
索ノ人生其の他二三冊御讀み置き下さす  
講義の速記録も作る豫定です

第五回理科教育會夏季協議會

兼講習會

主催者 理科教育研究會

講義と題目

一、相對性原理(四時間)

前東北帝國大學教授 理學博士 石 原 純君

今や科學思想は高調されて相對性原理に集中せり。  
本年十月にはアイシユタインの來朝あり。而して我が  
國に於ける斯原理の權威たる石原博士自ら平易にして  
何人にも會得し得る様、博士一流の科學的にして同時  
に藝術的なる雄辯を以て講述せらる。實に我が學界の  
一偉觀たり。

一、理科書の昆虫教材(六時間)

北海道帝國大學教授 理學博士 松村 松年君  
尋四新理科書には昆虫教材甚だ多く其の數七種に及  
ぶ。昆虫學界の泰斗松村博士によつて、多大の教授資  
料を得ることを確信して疑はない。遠く北海道より特  
に本會の爲に上京講義せらる。此の機を除いて再び得  
ざるべし。

一、理科書の礦物教材(四時間)

東京帝國大學教授 理學博士 脇水鐵五郎君

教授上最も困難を覺ゆるは礦物教材たり。之特に理  
科書編纂委員たる脇水博士に、本講義をお願せし所以  
なり。

一、植物教材(六時間)

東京帝國大學助教 理學博士 草野 俊助君

我が國植物學界の麒麟兒と稱せらるる篤學なる草野  
博士は、本會の乞を納れて可成尋四新理科書の植物教  
材に觸れ幻燈等を映寫して講義せらる。其充實豊富な  
内容は察知するに足らむ。

一、貝と魚教材(四時間)

東京女子高等 師範學校教授 岩川友太郎君

岩川博士は貝魚類等水産學の權威たり。理科書中の



具並に魚類に關し多方面より見て、該博なる知識の精髓を傾けて、教授上參考となる點を詳細講述せらる。

一、最近の歐米教育界（二時間）

東京帝國大學教授 文學博士 伯爵林 博太郎君

最近米英佛獨其の他數ヶ國の教育を視察研究して歸朝せられたる林博士によりて、歐米最近の教育界の狀況趨勢を掌に示す如く講義せらる。其の得る所深きものあるべし。

一、尋四新理科書の教材取扱（四時間）

東京女子高等師範學校教授 堀 七 藏君

の理科教育界に於て令名噴々たる堀教授は茲に立つて新理科書の取扱につき縦説横論せらる。氏は理科書編纂委員の一人たるは周知の事にして、本講述は恰もその見地に立てる者の聲として教授上好參考を提供すべしや茲に贅言の要なからむ。

諸要項

- 一、講演要項圖版等 詳細なるものを印刷して開會第一日に講習員諸君に配布する。
- 二、會期 大正十一年八月一日より七日迄一週間午前

八時より十二時迄。午後二回の實驗及活動寫真幻燈あり。

三、會場 東京帝國大學法學部教室

四、會費 貳圓五拾錢（可成前納、本會振替を利用せられたし。）

五、講習證書 例年の通り確實なる出席者に呈す。

六、見學 海軍造兵廠理科學研究所

七、會員資格 小學校中等學校の教師教育行政家並に學生。

八、申込所及方法 東京市神田區裏猿樂町六番地理科教育研究會宛（一）必ず御一名毎に往復葉書にて申し込まること、返信の方を以て會員章として送附す可成返信には宛名を御認め置かれたし。（二）申込には奉職校名職氏名又は住所を明記すること。

九、旅館 御必要の諸君には大學附近の旅館を紹介す其旨御申込書に御記入下さい。昨年は非常に會員諸君によるこばれました。

此の他詳細なる時間割其の他講習員の心得べき事等は理科教育七月號を一覽せられたし。

夏季體育大講習會

一、講師

- 九州帝國大學醫學部教授 醫學博士 櫻井恒次郎先生
- 東京高等師範學校體育科研究生 三橋 義雄先生
- 女子學習院教授 今井熊太郎先生
- 静岡師範學校教諭 保井 太郎先生
- 濱松師範學校教諭 大平 三郎先生
- 體育原理生理解剖操競技ノ實際 濱松師範學校
- 一、日時 大正十一年八月十九日ヨリ六日間
- 一、會費 金參圓 申込ノ際壹圓前納ノコト  
（爲替若クハ振替貯金口座東京三九九一〇番へ拂込マレタシ）
- 一、宿舍 金壹圓内外  
宿泊御希望ノ方ハ御申込次第本會ニ於テ斡旋致シマス
- 一、申込期限 大正十一年七月廿日
- 一、事務所 濱松尋常高等小學校

主催 静岡縣濱名郡教育會 同 濱松市教育會

埼玉縣教育會 催 夏季大學

要項

- 一、會場 埼玉縣秩父郡大瀧村三峯神社
- 二、會期 八月一日より五日迄
- 三、講師
  - ▽八月一日、二日 地質學上より見たる秩父 東京帝國大學教授 神保 小虎君
  - ▽八月三日 社會學 文部省督學官 山内雄太郎君
  - ▽八月四日 思想問題 早稻田大學教授 杉森孝次郎君
  - ▽八月五日 文學 東京帝國大學教授 藤村 作君
- 四、講習時間 正科講義ハ午前八時ヨリ午後二時迄トス
- 五、聽講員資格 資格ヲ限定セス
- 六、定員 約二百名
- 七、申込期日 七月十一限リトス



八、申込手續

1 申込者ハ往復はがきニ左記ノ通り記入シ本會へ提出セラレタシ

申込書 (往復はがき)

貴會開設夏季大學聽講申込候也

(寶登神社社務所へ宿泊希望ノ者ハ左記追書ヲ加フルコト) 追テ寶登神社社務所へ宿泊希望ニ付申添候

年月日 府縣郡市町村番地 職業 氏名 年齢  
埼玉縣浦和町 埼玉縣教育會御中

九、經費

1 聽講料金貳圓トス一部ノミノ聽講ヲ爲サントスル者ニ對シ減額セス但聽講料前納ナキ者ハ聽講ヲ謝絶シ一旦納付セラレタル聽講料ハ如何ナル事情アルモ返戻付セス

2 宿泊料四泊分(一泊辨當附壹圓五拾錢以内)及團体汽車賃合計約六圓トス

十、宿泊

秩泊郡大瀧村三峯神社社務所

十一、集合

聽講員ハ八月一日午前八時秩父鐵道本野上驛前ニ集合スルヲ要ス依テ遠隔ノ地ヨリ來ル者ハ前日寶登神社社務所ニ宿泊スルヲ便トス八月一日ニハ本野上驛附近ヨリ親鼻驛マテ徒歩神保博士ノ臨地講演アリ夫レヨリ影森驛マテ汽車同所ヨリ徒歩三峯登山宿泊シ以後ノ講演ハ三峯神社ノ會場トス 大正十一年五月

埼玉縣教育會

航空事業夏期講習會

一、講習學科及講師

航空機一班 航空局囑託 濱名 増雄

要目 一、飛行機 二、螺旋機及發動機 三、飛行機ノ構造 四、飛行機ノ燃料 五、飛行機ノ水上機 六、飛行機ノ研究 七、航空機研究ノ経路

陸軍航空一班 航空局第一課長 米倉 長

要目 一、緒言 二、陸軍航空部隊ノ種類及任務 三、我陸軍平時ノ航空諸機關並部隊 四、歐米現時ノ陸軍航空兵力ノ概要 五、給論

海軍航空一班 海軍省軍務局 和 田 秀穂

要目 一、海軍用航空機ノ種類構造及能力 二、海軍航空機用兵器ノ概要 三、航空母艦ノ構造能力及用途 四、海軍用航空機ノ用途 五、航空機ノ海上作戦ニ於ケル價值

文化航空一班 航空局第三課長 神田 純一

二、時間割

要目 一、航空發達ノ概観 二、現時ニ於ケル歐米列強ノ民間航空事業ノ概要 三、航空ノ三大要素 四、航空機將來ノ使命 五、世界ニ於ケル航空運送ノ現況 六、實用的交通機關トシテノ飛行機ノ機能 七、結論

月 日 時間 自午前七時 至同 十時 自午前拾時 至同 拾貳時

八月十五日 航空機一班 陸軍航空一班  
八月十六日 同 同  
八月十七日 同 同  
八月十八日 同 同  
八月十九日 文化航空一班 文化航空一班  
三、實地見學 (八月二十一日)  
所澤陸軍航空學校に於テ

四、聽講料  
1 各種高等飛行術  
2 空中戰術  
3 優察機、戰闘機、追擊機、爆擊機ノ實地説明  
4 各種航空關係兵器ノ實地説明

(申込書ニ同時に必ず七月廿五日迄に本會へ到着する見込を以て拂込まるべし)



金貳圓五拾錢 (外に見學希望者は所澤往復費用八十錢)

- 五、聽講資格 小學校、中學校教員、航空事業關係者
- 六、會場 神田一ツ橋 帝國教育會講會
- 七、會期 大正十一年 自八月十五日 五日間 至八月十九日
- 八、聽講申込心得

- 1 申込期限 七月廿五日迄に必ず講習料を添へ本會へ到着すべき見込を以て申込まるべし
- 2 申込書には必ず氏名住所職業を明記せらるべし
- 3 講習料を添へざる申込は無効とす
- 4 聽講料を拂込みたる者には『聽講券』を送付す但期日切迫の場合は其の到着を待たず出頭せらるべし
- 5 聽講料は振替貯金口座東京五四八九七番を以て拂込み其の用紙の裏面に氏名住所職業を明記するを以て最も安全とす
- 6 一旦拂込たる聽講料は返付せず但本會の都合により聽講を謝絶したる場合は此の限にあらず

東京市神田一ツ橋通町二十一番地

### 航空事業婦人後援會

### 愛知縣寶飯郡 第一回寶飯夏期大學

御油海岸

日時 自八月一日 十日間 午前八時より正午迄  
至八月十日 午後水泳、課外講演、音樂會、運動會、研究發表會、祝賀會

會場 愛知縣寶飯郡御津南部尋常高等小學校 (東海道線御油驛より五町 御馬海岸)

講師 最近の心理學 (一日二日) 桑田芳藏先生  
東京帝大教授 文學博士

社會教育 (二日四日) 乘杉嘉壽先生  
文部省督學官 文學士

法律の社會化 (五日六日) 牧野英一先生  
東京帝大教授 法學博士

最近教育思潮の批判 (七日八日) 吉田熊次先生  
東京帝大教授 文學博士

藝術教育 (九日十日) 阿部重孝先生  
東京帝大助教授 文學士

科外 講師 (交渉中)

會費 金貳圓

申込 七月二十日迄に住所職業氏名を明記し愛知縣寶飯郡役所内夏期大學部理事早川退三宛會費を添へて申込むこと

收納したる會費は一切返戻せず 但し人員超過の節は謝絶し會費を返送す  
大正十一年六月九日

### 愛知縣寶飯役所内夏期學部

### 第二十回音樂夏季講習會要項

#### 一講習科目及ビ講師

##### 聲樂科

東京府女子師範學校教諭 大和田愛羅君  
東京府立第一高等女學校講師 水野康孝君  
女子音樂學校講師 矢田部勁吉君

##### ピアノ科

東京音樂學校講師 榊原直君  
東京音樂學校講師 西知恵子君  
女子音樂學校講師 鶴野君子君

##### オルガン科

東京音樂學校講師 楠美恩三郎君

##### ヴァイオリン科

女子音樂學校講師 銀木保羅君

##### マンドリン科

女子音樂學校講師 横須賀薰三君

一講習期間 大正十一年八月一日ヨリ十二日マデ

一講習時間 聲樂〔自午前七時〕 器樂〔自午前八時〕 至同 九時 至正午三時

和聲學〔自午前九時〕 至同十一時

自修時間〔正午ヨリ午後四時迄ノ〕 間ニ各自交代之ヲ行フ

聲樂器樂兼修者ニ限リ器樂ハ九時ヨリ  
聲樂器樂和聲學兼修者ノ器樂ハ十一時  
ヨリトス

作曲學一班ハ八月七日ヨリ十日マデ毎  
日午後一ヨ時リ三時マデトス

一講習科 一科目金五圓、二科目金八圓、三科目  
金十圓、四科目金十二圓

講習料金ハ凡テ前納ノコト



### 財團 斯文會夏季講習會

法人

#### 一、樂器使用料

既納料金ハ如何ナル事情アルモ一切返附セズ  
教授時間外ニ於テ特ニ本會備付ノ樂器ヲ借用セントスルモノハ別ニ左ノ料金ヲ納付スベシ但シ練習時間ハ毎日一時間ヲ限ル

#### 一、證明書

證明書ハ出庫數ヲ參酌シテ之ヲ授與ス但シ手數料金五十錢ヲ徵收ス

#### 一、演奏會

講習開期中特ニ音樂演奏會ヲ開催シ會員諸氏ノ隨意參聽ヲ許可ス

#### 一、課外講演

音樂各名家ニ委囑シ音樂上有益ナル課外講演ヲ開催スルコトアルベシ

#### 一、申込期限

來ル七月二十八日限  
大正十一年六月

東京市神田區錦町三丁目十一番地

### 日本音樂協會

電話 神田 三一七四番

振替口座東京一六五四番

一、期間 八月一日より十日まで  
二、時刻 毎日午前八時より正午まで  
但五日及十日は科外講演の爲め午前七時より正午までとす

財團 斯文會講習會  
法人 斯文會講堂

#### 一、會場

財團 斯文會講習會

#### 一、講義題目及講師

周易

第一高等學校教授 安井小太郎先生  
支那近世哲學史 學 習 院 教授 小柳司氣太先生

唐宋文學

東京高等師範學校 教授 兒島獻吉郎先生

支那近世文學史

東京帝國大學教授 鹽谷 溫先生

科外講演

支那美術に就いて 東京帝國大學教授 瀧 精一先生

墨子に就する儒家

東京帝國大學教授 宇野哲人先生

の批評に就いて

文學博士 宇野哲人先生

一、聽講料

金參圓

一、申込期限

七月三十一日

一、講習證

聽講者には修了證書を授與す

東京市神田區錦町一丁目十八番地

大正十一年六月

財團 斯文會

### 第拾五回 東洋音樂學校夏期講習會廣告

#### 一、目的

●音樂師、音樂科教員又ハ此等ノ職ニ從事セント欲スルモノ

●國語科、歴史科教員ニシテ朗詠、催馬樂等ノ古典樂又ハ歌ノ披露ヲ學バント欲スルモノ

●其他音樂趣味ノ向上ヲ策ランガ爲メニ音樂ヲ研究セント欲スルモノ

#### 一、學科目

●聲樂科 ●理論科 ●和聲學科 ●ピアノ科 ●バイオリン科 ●オルガン科 ●歌披露科 ●東西音樂史科 ●朗詠、催馬樂科

披露ハ勅題ニヨリ新年御歌會始メニ宮中ニ行ハセラル、正式披露ニ準ズル作法ノ實習ヲナス

一、期 日 八月一日ヨリ同日マデ十日間午前七時ヨリ(日曜日モ)開講

一、會費 一科目 金四圓 ● 二科目 金十圓 三科目 金九圓

#### 一、講師

東洋音樂校長 鈴木米次郎氏

一、會場 東京市神田區裏猿樂町六番地 (電話神田二七五三番) 本校内  
申出ラレタシ

一、入會申込 七月廿五日迄 詳細ノ事ハ直接本校へ  
○來ル九月六日ヨリ第二學期授業開始 本校豫科 特別科共入學ヲ許可ス

### 茗溪會夏期講習會

東京高等師範學校構内茗溪會にては來八月一日より十日まで毎日午前八時より十二時まで同校講堂に於て斯道の大家を招聘して歴史、現代思潮、算術の三科目に



つて講習會を開催せる由尙又正科の外に課外講演として田川代議士の華府會議の實際と軍備制限問題、吉田博士の歐米視察談等あり講習料は一科目貳圓五拾錢、二科目四圓五拾錢、三科目六圓申込期日は七月二十五日までにて會員には汽車往復賃五割引の特典あり其他開期中宮城拜觀の便宜もありと云ふ

## 婦人文化講習會

- 一會場 東京市神田區一つ橋通町帝國教育會講堂
- 一期日 本年七月廿五日より三十日まで六日間
- 一時 午前七時より正午まで(中間三十分間休憩)
- 一科目及講師
  - 新理想主義の哲學 早大文學部部長 金子 馬治君
  - 最近の倫理學 早大教授 杉森孝次郎君
  - 現代文藝思潮 有島 武郎君
  - 宗教の根本義 早大教授 中桐確太郎君
  - 法律及び法律學の進化 東大教授 穂積 重遠君
- 科外
  - 兩性の起原及び發達 東京女高師教授 下田 次郎君
  - 文學博士 文藝學博士
- 一會費 金五圓

## 子供洋服、手藝講習會

- 一會場 同上
- 一期日 同上
- 一時 午後一時より五時半まで
- 子供洋服
  - 東京女高師教授 神田 順子君
  - 同上 助教授 高橋イネ子君
  - 同上 助教授 寺尾さく子君
  - 外助手數名
- 附女教員體操服
- タツチング 手藝普及會長 金澤しづ子君
- 佛蘭西刺繡 同 上
- 科外
  - 簡易整容法 生活改善整容會會長 山本 久榮君
  - 美術俱樂部會主
- 一會費 金參圓(但材料費は此の外)
- 通共注意事項
  - 一特典 兩會々員は宮城並に紅葉山養蠶室、新宿御苑拜觀(以上は人名確定の上願出)汽車賃半減、平和博覽會入場料三割引、平和文化村招待券等の特典あり(博覽會割引は廿四五六の三間日)
  - 一講習證書 全科修了者には講習證書を授く
  - 一實費宿舍 會場より約十二三丁の市ヶ谷見付内日本

- 女子商業學校(電車の便あり)は本會々員のため寄宿舎を開放して實費宿泊を承諾せらる。但毛布と敷帯を要す。
- 一兩會兼修者 午前午後に涉りて兩會を兼修する者は會費金七圓、一方の會員にして他方の某科のみを兼修する者一科目毎に一圓五十錢(但子供洋服は二圓科外は一圓とす)
- 一入會資格 別に制限なし
- 一男子聽講 定員の三分の一を超えざる範圍に於て男子の聽講を許す
- 一申込手續 入會希望者は住所職名氏名年齢及び文化講習か洋服手藝かの別を明記したる申込書に會費を添へて婦女新聞社内婦人夏期講習會宛に差出すこと振替送金の場合には申込書を裏面の通信文記載欄に記載する可とす。實費宿泊希望者は其旨申込書に附記せらるべし。
- 一入會承認 前記の申込書及び會費を領收したる時は會員章と汽車賃半減證とを發送す。
- 一申込べ切 入會申込は七月十日限りとす。但其の以前と雖も、豫定の人員(四百名)に滿つる場合は、入會を謝絶す。

▼日時制 下掲日時制は場合により變更するとあるべし。

▼一旦拂込みたる講習料は、事情の如何に拘はらず返付せず。(但入會を謝絶したる場合は勿論返還す)

日	時 制
廿五日	午前(文化) 午後(洋服手藝)
廿六日	自七時 自十時
廿七日	自九時半 至十二時
廿八日	自一時至五時半
廿九日	同上
三十日	同上
卅一日	同上

日 時 割

哲 學	同	タツチング
法 律	同	佛蘭西刺繡
宗 教	同	子供洋服
文 藝	同	子供洋服
兩 性	同	子供洋服
備 理	同	子供洋服
茶話會	同上	子供洋服
美容法	同上	子供洋服
手藝普及會	同上	子供洋服

主催者 東京、澁橋、角管

## 婦女新聞社

今同島根縣教育會が發行した改新世界地圖は現行國定地理附圖の未だ修正なき吳を補足し地理教授實際家に便益を與ふること尠からぬと思ふ。而して右圖發行の

振替東京 二八〇七番  
電話番町 五二九一番



目的主眼等は左記要項を御一覽なされたい。尙御希望の方は頒布取扱に豫約御申込なさるべく御紹介いたします。(記者)

長崎縣女子師範學校長 和田兼三郎校閱  
前東京市役所教育課員 山本熊太郎作圖

### 改新世界地圖 三訂版 兒童用

◎本圖の目的 本圖は尋六及高等科生徒の外國地理神學習上、現行國定地理附圖に共用せしめ、以て世界の現勢を知らしめ兼て補習學校、乙種實業學校青年團等の單用教科書に適用するを得べし。

(イ)國定尋附圖の卷末の世界全圖のみにては、到底地理的要求に副はざるを以て、本圖は之が要求を充せり。

(ロ)國定高地地理書は大正十年度より修正されたれども、同附圖は依然大正二年末の舊版なるが故に、之が不便を補充せり。

○本圖の主眼 本圖は實際教授の經驗に立脚し、國定地理書の修正の大方針に基きて、内容の輕重精粗を取捨選擇し、且被教育者の程度を顧慮し、以て世界の現勢を理解せしむることに留意したり。

(二)國境 改造歌羅巴の國境は勿論、比較的等閑視

されたる支那國境に至るまで精確を期せり。從て疑問の點は斯界の權威を煩はせし事一切ならず。況して校閱者(著者の恩師)造詣を傾倒されたる事勿論なり。は暈宣法(色彩地形表示式)に依りたれば國定附圖と同一なり。されば民間兒童用類書(分邦圖)の缺陷を充せり。

(三)符號 記號等は國定附圖の「都邑國境交通等」圖式に全部準據せり。

(四)地名 は最も正確を期し、書き方(右方統一)讀み方(文部省所定)は一切修正地理書の本文と合致せり。

(五)補足 兒童(高三迄)學校生活中に現はれる一讀本、歴史、理科等一課外の地名及著者が實際教授上敷衍の必要ある地名等を網羅し、地理教材何れの場合に於ても、利用に具へんことを希へり。

(六)索引 國定附圖にも早晚索引を附するなるべし本圖は世界地名字典を附したれば、兒童の自習復習に讀圖を慫慂し且索引圖式なれば本習の際教師の指示容易に行はれ、

又彼等も又見出し容易なり。

○輯録せる地名 約七百(延數に非ず)は専ら時勢要求に適應せん事につとめ、他面又複雑難澁を避けた

國定地理書地名	課外地名	補足地名	地名合計
高等科	尋常科		
一八五	二七二	六四	一九四
		一四	七一四

備考 高小地理修正の結果一〇五の地名を増加し、内國定附圖に全然作圖無き地名三五。本圖凡て補載せり。

○本圖の要領 圖版四葉 切圖十八 石版五度刷七色 折込式小菊版製本 索引十頁附

#### ◆新制定の各國國旗目次

- 第一圖 日本の周圍 南洋 西比利亞 日本委任統治地地廓大圖
- 第二圖 支那 關東州 北京附近 山東半島 南滿州 獨逸の東境 獨逸西境
- 第三圖 歐羅巴洲及西方亞細亞 民族別歐羅巴 氷蘭 世界全圖 北米東部 巴拿馬新境 西方亞細亞分邦圖 海峽殖民地 スピッツベルゲン群島
- 索引 世界地名辭典

#### ◆實費頒布

- 三版部數壹萬部限
- 申込期限本年末
- 團體申込に限り實費一部金拾五錢宛
- 送料五拾部迄内地參拾錢 百部迄拾貳錢 九拾部迄拾錢
- 整理上必ず振替利用前金
- 發送申込順、本會委託下記二箇所
- 編纂趣意書(圖版入百餘頁)豫約を乞ふ

發行所 島根縣教育會

本會委託頒布扱所 江畔地歴同政會事務所

鳥根縣江津町 振替大阪六二八〇五

吉田 來 象

東京市神田區今小路二ノ一五 振替東京五九一四

大正十一年

#### 帝國教育會 暑期講習會

##### 一、講習學科及講師

- 一、教育の基礎哲學 東京帝國大學教授博士 吉田 熊次君
- 二、國民道德 東京高等師範學校教授 亘理章三郎君
- 一、教育學 文部省督學官 森岡 常藏君



- 一、小學國史解説 文部省 監學官 藤岡 繼平君
- 二、社會學 原理 拓殖大學 講師 小林 郁君
- 三、心理學 第一高等學校教授 速水 滉君
- 四、生活改善上より見たる家事 榮養研究所長醫學博士 佐伯 矩君
- 五、經 濟 大藏省建築課長工學博士 大熊 喜邦君
- 六、歐米教育の實際 慶應大學講師法學博士 堀江 歸一君
- 七、日本美術史 帝國教育會會長 澤柳政太郎君
- 八、貴族院議員 文學博士 外數名(視察團諸君)
- 九、東京帝國大學教授 文學博士 瀧 精一君

### 二、施行方法

一、時間 各科二時間とし毎日五科目(夜間を含む) 毎日午前七時に始まり同十一時半に終る。午後は一時に始まり同五時半に終る。夜間は午後七時に始まり同九時に終る。各學科の間は三十分宛の休憩時間を置く。

二、日數 十四日間 各科六日づつ。

初めの六日間は左の順序によりて左の學科を講習する。

教育の基礎としての哲學。國民道德。教育學 小學國史解説、社會學。

### 三、時間割表

日	時	自午前七時	自午前九時半	自午後一時	自午後三時半	自午後七時
八月一日	至同九時	至同十一時半	至同三時	至同五時半	至同九時	
八月二日	同	同	同	同	同	
八月三日	同	同	同	同	同	
八月四日	同	同	同	同	同	
八月五日	同	同	同	同	同	
八月六日	同	同	同	同	同	
八月七日	同	同	同	同	同	

七日 宮城内拜觀の豫定

次の六日間は心理學。生活善上より見たる家事 文藝解説。歐米の教育。日本美術史幻燈説明附。

第一回の分は八月一日より七日迄とし其の内一日は宮城拜觀の豫定。

第二回の分は八月八日より十四日迄とし内一日は宮城拜觀の豫定。

但し科目は講師の都合によりては前後するかも知れません。

八日	心理學	同	同	同	同
九日	同	同	同	同	同
十日	同	同	同	同	同
十一日	同	同	同	同	同
十二日	同	同	同	同	同
十三日	同	同	同	同	同
十四日	同	同	同	同	同

宮城内拜觀の豫定

### 四、講習料

左の割合を以て申込書と同時に必ず七月十五日迄に到着する様拂込まれたい。

一學科金貳圓 二學科兼修金參圓五拾錢

以上一學科毎に金壹圓五拾錢を増す

但し帝國教育會員は講習料貳割を減額する

### 五、定員

各學科何れも四百人以内

### 六、會場

帝國教育會講堂

### 七、聽講申込心得

- 一、申込期限 七月十五日迄に必ず講習料を添へ本會へ到着すべき見込まれなす。
- 二、申込書には必ず學科目 氏名住所 職業を明記せらるゝこと
- 三、聽講料を添へざる申込は無効と致します。
- 四、聽講料を拂込まれたる方には「講習員之章」と汽車賃五割減の證を送付致します。
- 但し期日切迫の場合には其の到達を待たず出頭せらるゝこと。
- 注意 汽車割引證は往復に限り、片道使用は許されません。
- 五、聽講料は振替口座東京壹八六參番を以て拂込み其の用紙の裏面通信欄に學科目 氏名 住所 職業を明記するのが一番安全です。
- 但し振替貯金での拂込は到達が數日間遅れますから其の積りで御拂込を願ひます。
- 六、一旦拂込みたる聽講料はどんな場合でも返付致しません。
- 但し本會の場合にて聽講を謝絶したる場合は無論



返金いたします。

七、本會講習員には全國に互り汽車賃半減の特典があります、そして此の半減切符は七月二十二日から通用致しますから成るべく早く御申込になるのが御便利です、平和博覽會も七月一杯ですから併せて御覽になられます。

東京市神田區一ツ橋通町二十一番地

### 帝國教育會

電話番號 九段三四五番  
電車停留所 神田南神保町

## 少年團

### 少年團日本ヂャムボリー順序

四月十四日午後六時より陸軍士官學校内にてヂャムボリー記念章授與式を行ふ。

#### ○英國皇太子殿下奉迎式

四月十五日 午後四時 赤坂離宮御門内にて

▽參列者全員午後二時までに四谷見附外廣場臨時本部に參集整列の上離宮東門より式場に入る。  
▽敬禮は脱帽普通敬禮とす。

#### ○全國少年團役員代表者歡迎會

同日 午後正六時より 築地精養軒に於て

#### ○少年團運動競技大會

四月十六日 午前九時より 日比谷公園芝生にて

▽參加者全員午前八時までに指定の位置に着の事。  
▽分列式は四列縱隊行進「頭右(左)」の形式による。

#### ○代表者宮城及後樂園拜觀

四月十七日 午後一時より

▽選出されたる代表者は正午までに坂下門前に集合整列の上指揮をまつこと。  
▽服裝―代表役員はフロックコート若しくは少年團制服、團員は制服又は袴着用のこと。

#### ○歡迎講演大會(活動寫眞)

- 一、講演 内務省局長 田子一民氏
- 一、同 文部省社會教育課長 乘杉嘉壽氏
- 一、同 東洋大學教授 高島平三郎氏

- 一、活動寫眞
- 一、幻燈

四月十七日 午後六時より 神田青年會館に於て

大日本少年團 主催  
東京聯合少年團

### 少年團日本ヂャムボリー運動會番組

大正十一年四月十六日午前九時開會  
於 日 比 谷 公 園 芝 生

- 一、開會式(午前九時)
- 1、一同入場



- 2、役員 着席
- 3、司會者開會ヲ宣ス
- 4、君ヶ代合唱(二回)
- 5、總裁 挨拶
- 9、來賓 祝辭
- 7、運動上ノ諸注意
- 8、役員 退席

- 1 分列式(八列縱隊行進).....全參加少年團
- 2 體操・紅白戰.....東京・余丁町少年團
- 3 白兵戰.....東京・四谷少年團
- 4 キャプテンボール.....東京・淺草區義勇少年團
- 5 銃劍術.....東京・千駄ヶ谷青年會少年部
- 6 中華民國々技.....東京・中華留日童子軍
- 7 二百米競走.....一回.....七回
- 8 國民體操.....静岡・岳陽少年團
- 9 百姓東京.....東京・隅田少年團
- 10 源平竹筒競争.....東京・小石川少年團
- 11 擊劍.....愛知・岡崎市少年義勇團
- 12 野營競争.....東京・橘少年團
- 13 蛙飛競争.....東京・皇道少年團

- 14 四百米競走.....一回.....六回
- 15 自轉車運動.....静岡・岳陽少年團
- 16 擊劍.....北海道・新十津川少年團
- 17 武者行列.....東京・淺草區義勇少年團
- 18 體操.....東京・下谷少年團
- 19 武道.....静岡・岳陽少年團
- 20 リレーレース.....一回.....一回
- 21 騎兵戰.....東京・隅田少年團
- 22 木劍體操.....静岡・濱松少年團
- 23 六百米競走.....一回.....六回
- 24 團杖體操.....静岡・静岡少年團
- 25 南洋土人凱旋舞蹈.....東京・皇道少年團
- 26 リレーレース.....一回.....二回
- 27 假裝行列.....東京・東京聯合少年團
- 28 綱引.....東京・四谷少年團

三、閉會式

- 1、運動主任成績報告
- 2、總裁 挨拶
- 3、英國皇太子殿下萬歲三唱少年團萬歲三唱
- 4、司會者閉會ヲ宣ス
- 5、一同退場

少年團日本ヂャムボリ一參加團一覽表

東京	京都	新瀨	富山	石川	神奈川	静岡	愛知	岐阜
東京少年團	京都少年團	長瀨少年團	石動少年團	魁少年團	座間幼年會	靜岡少年團	岡崎少年團	岐阜前渡少年團
淺草少年團	野木少年團	鬼無量少年團	川岸町少年團	豐田少年團	上今泉少年團	濱松少年團	江尻少年少女會	御嵩少年團
下谷少年團	鹿沼少年團	十日町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同大岡少年團	同浮島少年團	奈良三本松少年團
隅田少年團	白河少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同片濱少年團	同大岡少年團	廣島尾道兒童團
小石川少年團	小平少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	島根真砂少年團
四谷少年團	藤根少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	德島新野少年團
皇道少年團	青森少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	以上合計六十四團
余丁町少年團	旭川少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
橘少年團	札幌尚勇少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
少年體育會	新十津川少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
千駄ヶ谷少年部	岩内少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
玉川少年團	木古内少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
立川少年團	網赤健兒團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
大森少年團	旭川佛敎少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
琴平町少年團	幸手少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
柴井町少年團	陸合少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
千駄ヶ谷青年團	常田少年團	川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
救世軍少年團		川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	
中華留日兒童軍		川岸町少年團	石動少年團	豐田少年團	靜岡少年團	同浮島少年團	同大岡少年團	



京 都 德 島  
 福 島 以上二道二府十九縣  
 秋 田 東京聯合少年團  
 青 森 總團員 三七八〇  
 石 川 參加團  
 奈 良 總團員 一一七四  
 廣 島 合計 四九五四  
 島 根

主催 大日本少年團  
 東京聯合少年團  
**少年團日本ジャムボリー運動會番組**

大正十一年四月十六日午前九時開會  
 於 日 比 谷 公 園

少年團日本ジャムボリー參加團名  
 東京少年團 小石川少年團 橋 少年團  
 淺草區少年團 四谷少年團 少年體育會  
 下谷少年團 皇道少年團 千駄ヶ谷少年部  
 隅田少年團 余丁町少年團 玉川少年團  
 立川少年團 旭川佛教少年團  
 大森少年團 幸手少年團  
 琴平町少年團 谷村町少年團  
 柴井町少年團 睦合少年團  
 千駄ヶ谷少年團 常田少年團  
 救世軍少年團 長瀬少年團  
 中華留日兒童軍 鬼無里少年團  
 京都少年團 十日町少年團  
 野木少年團 川岸町少年團  
 鹿沼少年團 石動少年團  
 白河少年團 豐田少年團  
 小平少年團 魁 少年團  
 小里少年團 座間少年團  
 藤根少年團 上泉少年團  
 青森少年團 靜岡少年團  
 旭川少年團 濱松少年團  
 札幌尙勇少年團 內牧少年團  
 新津川少年團 中駿少年團  
 岩内少年團 岳陽少年團  
 木古内少年團 同大岡少年團  
 網走健兒團 同片濱少年團

一、開會式(午前九時)

- 1 一同入場
- 2 役員着席
- 3 司會者開會ヲ宣ス
- 4 君カ代 (合唱)二回
- 5 總裁挨拶
- 6 來賓祝辭
- 7 運動上ノ諸注意
- 8 役員退席

二、運動

- 1 分列式(四列縱隊行進) 全參加少年團
- 2 體操・紅白戰 東京余丁町少年團
- 3 白兵戰 同 四谷少年團
- 4 キャプテンボール 同 淺草少年團
- 5 銃劔術 同 千駄ヶ谷少年團
- 6 中華民國々技 同中華留日童子軍
- 7 二百米突競走……………七回

第一回 (撰手及番號)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 一 小高申吉 (淺草)   | 一九 菊地雄一郎 (玉里)  |
| 二 木下由之助 (東京)  | 二〇 種野良一 (玉川)   |
| 三 草間正雄 (余丁町)  | 二一 安藤政一 (千駄谷)  |
| 四 荻野長伊與 (皇道)  | 二二 宇野脩二 (岳陽)   |
| 五 宅間章 (橋)     | 二三 横山助藏 (峽南)   |
| 六 白石健次郎 (皇道)  | 第四回            |
| 七 本田要 (下谷)    | 二四 飯野武雄 (淺草)   |
| 第二回           | 二五 鎌田清二 (四谷)   |
| 八 植田駒夫 (四谷)   | 二六 大石鷹太郎 (余丁町) |
| 九 川村平八郎 (皇道)  | 二七 佐藤信吉郎 (千駄谷) |
| 一〇 小島二郎 (橋)   | 二八 蓮見準一 (余丁町)  |
| 一一 内田武雄 (淺草)  | 二九 小泉剛一 (隅田)   |
| 一二 荻君威 (千駄谷)  | 三〇 千葉吉正 (下谷)   |
| 一三 加藤政雄 (下谷)  | 三一 福岡文吉 (東京)   |
| 一四 下藏新六 (橋)   | 三二 草木行夫 (小石川)  |
| 一五 谷口真人 (四谷)  | 第五回            |
| 第三回           | 三三 木村金太郎 (隅田)  |
| 一六 柴田圭一郎 (岡崎) | 三四 菊地五郎 (玉川)   |
| 一七 松田正元 (新野)  | 三五 加藤三吉 (岡崎)   |
| 一八 金井林作 (岳陽)  | 三六 笹原盛雄 (青森)   |
|               | 三七 大谷信治 (鹿沼)   |



- 三八 福 島 基 (新野)
- 三九 剛 山 常 憲 (小石川)
- 第六回
- 四〇 德 永 努 (隅田)
- 四一 田 邊 孝 助 (青森)
- 四二 鈴 木 武 雄 (岡崎)
- 四三 久 保 田 直 郎 (青森)
- 四四 長 尾 訓 平 (新野)
- 四五 落 合 仁 平 (鹿沼)
- 四六 八 木 澤 英 三 (鹿沼)
- 第七回
- 四七 池 邊 二 郎 (峽南)
- 四八 山 中 吉 之 助 (淺草)
- 四九 山 村 誠 一 (岳陽)
- 五〇 高 野 政 森 (峽南)
- 五一 岩 崎 清 一 (玉川)
- 八 國民體操 静岡岳陽少年團
- 九 百姓行列 東京隅田少年團
- 十 源平竹割競争 同小石川少年團
- 11 擊 劍 愛知岡崎少年團
- 一二 野營競争 東京橘少年團
- 13 蛙飛競争 東京皇道少年團
- 14 四百米突競争……………七回
- 第一回
- 一二 藤 井 市 松 (皇道)
- 一三 松 本 秀 雄 (橘)
- 一四 堂 山 芳 郎 (四谷)
- 一五 岩 瀬 善 太 郎 (下谷)
- 一六 山 森 彦 一 郎 (余丁町)
- 一七 林 良 辰 (下谷)
- 第二回
- 一八 金 井 健 三 (余丁町)
- 一九 伊 藤 重 男 (余丁町)
- 二〇 久 保 田 基 (皇道)
- 二一 横 山 重 次 郎 (皇道)
- 二二 山 浦 敏 雄 (下谷)
- 二三 大 角 鏡 一 (橘)
- 三四 保 田 敏 夫 (岡崎)
- 三五 下 村 艶 吉 (新野)
- 三六 津 田 茂 利 (新野)
- 三七 高 村 河 一 (岡崎)
- 三八 落 森 義 郎 (青森)
- 第四回
- 三九 堀 爲 藏 (小石川)
- 四〇 吉 岡 又 八 (千駄谷)
- 四一 羽 田 四 郎 (千駄谷)
- 四二 福 田 保 政 (隅田)
- 四三 新 倉 敬 介 (小石川)
- 四五 山 田 竹 次 郎 (岳陽)
- 四六 竹 内 秀 雄 (岡崎)
- 四七 森 昭 (新野)
- 四八 大 郷 良 一 (青森)
- 四九 齋 藤 健 吉 (青森)
- 五〇 菊 番 盛 雄 (玉里)
- 六一 佐 藤 久 太 郎 (隅田)
- 六二 小 林 義 雄 (隅田)
- 六三 田 井 昇 (四谷)
- 六四 田 代 一 男 (千駄谷)
- 六五 蘆 科 松 郎 (岳陽)
- 六六 體 操 同 下谷少年團
- 六七 武 道 静岡岳陽少年團
- 六八 リレリース……………二回
- 第一回
- 六九 皇道少年團 (赤)
- 七〇 中 野 未 治
- 七一 林 淑 人

### 少年團日本ジャンボリー参加の記

高座郡座間校 安 西 義 一

- 八五 山 本 誠 吉 (四谷)
- 八六 鈴 木 又 五 郎 (橘)
- 第七回
- 八七 石 川 時 良 (玉川)
- 八八 川 口 信 春 (岳陽)
- 八九 小 泉 春 雄 (峽南)
- 九〇 遠 藤 求 馬 (峽南)
- 九一 宮 崎 元 次 郎 (玉川)
- 九二 松 野 清 次 (玉川)
- 九三 志 村 松 久 (峽南)
- 14 自轉車運動 静岡岳陽少年團
- 15 擊 劍 北海道新十津川少年團
- 16 武者行列 東京淺草少年團
- 17 體 操 同 下谷少年團
- 18 武 道 静岡岳陽少年團
- 19 リレリース……………二回
- 第一回
- 20 皇道少年團 (赤)

曩に我が 皇太子殿下が英國御訪問中いとも御熱心に同國少年團運動の状況を御見學あらせられ蘇格蘭エデンバラ市少年團御檢閲の際同少年團に下された御詞の中に「、、、最近日本に於ても諸子と同じ目的を以て少年團運動が勃興しつつあるが之れが時を遂ふて今日茲に見るが如き進歩の域に達し此の運動の目的とする貴き使命を實現することに協力せんことを望むものなり、、、」云々と。

吾人はこの 撮政宮殿下の御詞を拜して一層協力一致この貴き使命を實現し 殿下の御趣旨に答へまつら

むとするものである。時宛も英皇儲殿下の御來朝に際し此の好機に於て『少年團日本ジャンボリー』開催の舉を聞く。骨鳴り肉躍る我が少年團、何とかしてこの運動に参加せんものと先づ其の交渉に及んだ。委員としては斯道の熱心家鈴木利貞氏之に當つた。早速三月三日附を以て總裁後藤男爵をはじめ相談役、實行委員二十有八名の方の連署を以て是非参加して呉れとの御返事、又少年團日本ジャンボリー實行委員であり且つ東京聯合少年團理事長であられる小柴博先生よりは種々明細なる注意書及日程表等を送つて下さつた。そしていよいよ四月十四日晴雨を論ぜず出發することに決した。

我が神奈川県では他より團員の参加したのを見なかつたから以下其の日程の大略と所感とを述べやうと



思ふ。

四月十四日

降る雨は篠をつくやう吹く風は吼えるやうである。

然し斯る時こそ眞に團員の修養であると勇んで校門を出發したのは午前四時。團員は代表者十三名役員五名。北に向つて進む一行は猛雨斜に吹き付け、野路を押し濁流には殆んど歩行に困しんだ。原町田驛に着けば間もなく六時四十分の發車時刻。余はフロツクの濡れ鼠とは初めての経験。一同は些の不平もなく車中快談に耽るうち何時か東神奈川へと着いた。此處で省電に乗り換へ鶴見川崎もたゞ車掌の呼ぶ聲に過ぎ去り行き去り品川と呼んだかと思ふ間に忽ち東京驛。

萬世橋に着たのは豫定通りの午前八時廿分。早くもこの驛に我々を待ち受けられたのは地方係として派遣された早稻田大學生荒井兼吉、荒井庄次郎兩氏であつた。手には三角の觀迎旗を持ち袴は膝より下がビショ濡れで居られた。實に滿腔の熱誠を以て迎へて呉られた。直ちにこの方々の御厚意により神田の淡路小學校へと案内されたが該校の校長さんはじめ職員の方は素よりの知己の如く、いたく一行の濡着に同情を寄せられ、其の御厚意により二階の一室を拜借して濡衣を

乾すことになつた。今迄随分寒かつた一行は皆蘇生の思がした。共々其の御親切には感謝に堪えぬ。暫らく休憩の後此所を辭して平和博に向ふ。先の兩大學生は又案内をして呉れられ、遂に終日一行の先に立ち種々明細なる説明までも賜はり、當夜の宿舍たる陸軍士官學校まで送つて下さつた。何たる御厚意であらう一同衷心より感謝した。

いよ／＼今夜から軍隊生活の實際経験をするわけ、またなき團員の修養である。午後七時よりジャンボリに參加記念章及團旗への記念章授與式があつて余は役員たる曾我幹雄氏と共に團員引率團旗を先頭に式場にさ入つた。六十有餘の團旗は電燈の光に燦として轉た緊張の氣分が漲つてゐる式は實に壯嚴であつた。後藤總裁代理文部省督學官乗杉嘉壽小柴博久留島武彦諸先生の式辭や祝辭があつた。英皇儲への献上品の披露などがあつて式の終つたのは午後九時廿分であつた。十時半には一同就寢したが茲にまた感謝に堪えぬは十二時過ぎても時々交互に地方係の役員の方が忍び足にて各寢室を巡回され、毛布より手足の出で居るものは一々丁寧になほしてあるかたことである。何たる有難いことであるだらう。何たるうるはしいことであるだ

らう。他の會合に於ては到底見られぬ所である。

四月十五日

午前四時半起床日本晴。同宿團員六百餘名は皆一家族のやうな氣がする廣い食堂に會して初めての朝餐實に雄大と言はふか何といはうか異様の感に打たれた。午前六時半士官學校出發靖國神社參拜遊就館拜觀をなし續いて明治神宮參拜と歩を進めた。宛もよし表參道にて觀兵式より還路の攝政宮殿下併に英皇儲殿下を拜することを得たのは何よりの光榮であつた。觀兵式より歸りの兵隊はつゞ／＼、いくら待つても切れ目がない人垣は沿道の兩側青山の通へ續いた。後日の思出にと一行は記念の撮影をした。

午後は奉迎式參列のため赤坂離宮前に集つた此處に集つたのは北は北海道は旭川より南は中國四國に至る一道二府十九縣六十八團體の代表團員約千餘名英國協會主催の井上侯邸レセンブションを終らせられて御旅館たる同離宮に御歸還遊ばされる英皇儲殿下を奉迎申上げんものと、喇叭の歩調勇ましく西門よりくりこみ、團旗をば先頭に、鼻眼鏡ユニホーム姿に若返つた後藤總裁を初め相談役、實行委員の方々と共に離宮正門内表玄關車寄の兩側に整列、慎しやかに御着を待ち

奉つた。程もなく午後五時英皇儲殿下には胸間の金モル美々しく海軍禮裝の東伏見宮御陪乘にて無蓋自動車に召されハルセイ海軍中將ウシトル陸軍少將を從へさせられサツト開いた正門からお入りになつた。衛兵の喇叭は嘯と澄み渡つた。此の時團員一同靜肅に敬禮申上げた。車上の英太子は唇邊の御笑みさも御満足に右へ左へ一々振り向かせ擧手の禮を賜ひつ、御車寄に御着遊ばせられた。時に午後五時五十七分。斯くて英太子は再びバルコニーに御姿を現はされた。「敬禮！」小柴理事長の命令一下一同眞心を以て敬禮した。この時山本大佐は「殿下の御命令により、ハ、ハ、殿下は皆さんの觀迎を深く感謝されてゐます。大に少年團の發展するやう希望されてゐます」と大聲に傳へられた。

茲に一同は恭しく敬禮をして最後に後藤總裁の發聲にて「英國皇太子殿下萬歲!!!」を三唱した。殿下にはいとも御機嫌うるはしく忽ち入御あらせられた。

四月十六日

今日は日比谷の運動會午前四時半の起床。

朝明の空は晴れて風もなく、絶好の運動日和である。團旗を先頭に歩武堂々と日比谷を指して進んだ。



公園の門の入口にはカーキ色の團服に團杖を持つた少年が門衛をしてゐて我々各團の役員に對しては、一々嚴肅なる棒銳をして呉れたにはいかにも殊勝な感じがした。

午前九時には公園西方芝生なるグラウンドに全部團體の入場が済んだ。會場には蜘蛛手に萬國旗を張り渡し二千餘坪とかいふ廣い芝生の競技場は淡青の壘を敷き詰めたやうで美しい。

午前九時三十分國旗を捧持する旗手と相對して全國各少年團々旗を前に代表者が整列司會者が開會を宣するや少年團員が起立囀鳴たる奏樂と共に君が代の合唱あり。續いて後藤總裁の挨拶、内務、文部兩大臣祝辭代讀があつた。賀陽宮、山階宮兩若宮殿下には御揃にて御附武官を従へさせられ、貴賓席に御覽遊ばされ會場は一入緊張の氣分に漲つた。運動は氣を附けの號令に行進の曲を吹奏する音樂に伴れ背には背囊に肩には團杖のいでたち團旗を先頭に押し立て、喇叭の音も唳かに四列縱隊足並揃へて東京淺草下谷團田の順序に少國民の分列式は開始された兩殿下御起立各隊殿下の御前にて「頭！右！」の敬禮。一々殿下には舉手の御答禮がありいかにも御機嫌麗しく拜された。競技は二十

八種類各國思ひ／＼の趣向をこらし何れの競技も實に勇壯に見えた。支那人より組織する中華留日童子軍の機敏な動作、國技棒踊やピラミッドを築いた藝は初めてのせいとか却々興があつた。其他小石川少年團の源平竹割の野仕合や隅田少年團の百姓行列、皇道少年團の南洋土人凱旋舞踏など腹の皮をよらせたものも少くなかつたが。矢張り一般から見るとオリンピック競技にある徒競走やリレーのやうなものが我々にはよく見える。最後に四ッ谷少年團の綱引で閉會式にと移り運動主任の成績報告や總裁の挨拶があつて英國皇太子殿下及少年團の萬歳を各々三唱していよ／＼閉會を宣せられた。

全國の少年團が集つての競技大會のことゝて随分雄大の感に打たれた。どれもこれも全國最初の催であつた。

此の夜後藤總裁には深更にいたつて團員の寢姿を見たいと仰つてわざ／＼我々の宿舍たる士官學校の寢室を訪れて下さつたとの事であるが我々は晝の疲れでぐつすり寝込んで了つて少しも知らなかつた。實は宵の内に地方係の方から後藤總裁の御出でがあるからとの知らせであつたから禮を失せぬ様にと團員の寢た姿勢

まで點檢し其の整頓も充分にして自分では眼をあいてゐて總裁に對し御禮を申し上げるつもりであつたのにいつの間にか熟睡してしまつたのはあとで悔いても及ばない。

翌朝驚いたのは小柴理事長が我々の直ぐ側に毛布をかぶつて寢て居られた事である。

世界同胞の精神を以て興つたこの少年團運動の眞の精神が小柴先生の活きた模範によつてえらい教訓を與へられたやうな氣がする。

四月十七日

朝來天氣晴朗、小石川の後樂園拜觀にと隊伍堂々くり出した。

「此處は砲兵工廠内にあつて今より二百七十年の昔水戸の頼房卿の時寺庭を利用して起工され、光圀の時に至つて竣工されたものである」と。今は三萬坪なれども、とは十四萬坪餘もあつたとの事、東海道五十三次の名稱を附してある。意匠は朱舜水庭師は徳大寺、唐門は飛彈甚五郎の作、八野堂は光圀が國家の大事ある時は一週間齋戒沐浴して判斷をした所。九八屋は何々、と係の人から聞いた。一方人殺の武器を製造する工廠を向に斯る幽邃な所のあるのは面白いコント

ラストでまた當時如何に徳川氏の勢が盛であつたかが想はれる。

午後は團員一同宮城拜觀を差許されたので皆今日の日にあふことの幸と辱けなさを感ぜつゝ正十二時を期し坂下門前の廣場に集る。定刻にいたり宮内省の係員の案内によつて一同は徐におそれながら門を潜つた。緑淡い梅の古木姿やさしい柳の幽致。若葉盛の楓の樹に果ては色清らかなむ石にたゞ／＼一大靈感に打たれつゝ先づ導かれたは東御車寄(一名受附の間)

此處は文武百官の出入する所で御結構は所謂御所風の純日本式であつて檜の白木造御戸は左右に開かれ、御模様美はしき絹張であつて御屋根は銅板で左右には各々破風作りの棟があり其外廓の上をば乳白色の磨り硝子とし下には白木の蔀格子を嵌めてある實に壯嚴なことに感じた。それよりダラン／＼坂を下りて乾門にと向つた。途中係員よりこの右が舊本丸で今は御養蠶所用の桑等を栽培しあること左が紅葉山で御養蠶所并に御寫眞の御撮影所等のこと其の向ふの右の方が所謂宮中の三殿で吹上御苑も其の方面であること。この下が道灌堀であるなど種々の説明を聽いて清淨な玉石を敷きつめた老樹の下を通つて乾門にと出で此處に宮城



拜觀を終つた大人ですらも普通は出來ぬ宮城拜觀を兒童の身で許されたとは實に少年團の光榮であり、一には如何に上皇室に於かせられて少年團の發達に重きを置かるゝかが窺はれて吾人の責任の一層重さを感じた次第である。

座間少年團より「少年團日本ジャンボリー」に參加したる人員左の通り

團長	安西義一	團員	松浦進平
監事	荻原市三郎	同	本多樂治
同	小俣智之助	同	大澤兼吉
同	曾我幹雄	同	鈴木清次
同	鈴木利貞	同	市川清壽
指導員	野口徳重	同	谷田正一
同	若林定重	同	清水一
團員	高橋又吉	同	澤田世文
同	鈴木千代治	同	市川芳雄
同	吉川智	同	鈴木方雄

以上二十名

宿舎金は陸軍省より提供された士官學校の舎室で、寢具入浴食事(三食)一切の賄一日一人九拾錢宛。三泊四

日間に博覽見物までして團員の費した費用一人金四圓八十五錢、歸郷の前夜土産として、東京市内の篤志家より寄贈されたノート、インキ、石鹼、雜誌、其の他の物品(價格三千圓程のものを八百人に分けて)「愛國袋」と名づけた袋に溢れる程入れて、贈られた。

◎ 廣 告

婦人團體指導講習會講  
 演集第二集製本出來候  
 につき御希望の方は大  
 至急御申込を乞ふ

▼但代價は金六拾錢のこと

神奈川縣教育會

大正十一年七月十五日印刷  
 大正十一年七月二十日發行

發行所 神奈川縣廳内  
 神奈川縣教育會事務所

編輯者 座間 眞二郎  
神奈川縣高座郡相原村相原一七番地

印刷者 小宮 義比  
横濱市青木町字鶴屋町高九番地

印刷所 木曾印刷株式會社  
横濱市青木町字鶴屋町高九番地  
 電話本局(二五六一番)

本誌廣告料

一頁金五圓也 半頁金參圓也



大正十一年度  
第七回 數學夏季講習會

一、開 期 八月一日ヨリ三週間

二、授 業 午前八時ヨリ同十一時マデ講義  
午後三時ヨリ同五時マデ問題練習

三、科 目 算術、代數、幾何、三角  
平面解析、立體解析大意、微積分學

四、會 費 金五圓、滯在費 金拾參圓内外

▼細則及參考書目等希望ノ向キハ郵券參錢

東京市牛込區横寺町參拾七番地

私立東京數學塾

定價一冊四拾錢 郵稅一金五厘  
前半年前一年 金二圓廿錢 (稅共)  
前一年前一年 金四圓卅錢

第七卷第八號

主幹科一 國語教育

口繪	奈良東大寺大佛及び大佛殿 作文教授の改善について	文 部 省 督 學 官	保科 孝一
論	讀方教授に就いて 讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	女子學習院教授 文學士	瀧村 斐男
說	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	山口縣關東中學校教諭	志野 幸次郎
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	廣島高等師範學校教諭	原田 德義
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	香川縣師範學校教諭	細川 馨
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	滋賀縣師範學校教諭	牧野 昇三
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	滋賀縣川上小學校教諭	鳥居 好一
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	東京高等學校教諭	野村 八良
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	静岡縣師範學校教諭	佐野 惠作
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	東京府青山師範學校教諭	國語研究會
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	大阪府天王寺第二小學校教諭	齋藤 梅雄
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	東京市元町小學校教諭	大谷 幸作
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	福岡縣師範學校教諭	白鳥千代三
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	東京帝國大學教授理學博士	伊藤米次郎
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	東京帝國大學教授文學博士	田丸 卓郎
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	福岡縣朝倉高等女學校教諭	藤岡 勝二
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何	和歌山縣箕島小學校教諭	保科 孝一
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何		近藤 義夫
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何		榎本泰二
論	讀むとは何ぞや讀方教授の 使命如何		竹内文路

◇質疑・紹介・彙報

發行所 東京市牛込區白銀二町九 育英書院



◀ 器 械 ▶  
 器 械 修 理 部 開 設

ハ 文 註 御 ノ 本 標 ト 械 器  
 ～ 店 商 代 寅 本 山 社 省 山

三省社特製  
 人體解剖模型 脊割 三尺二寸  
 骨格模型  
 喉模  
 耳模  
 特許眼鏡模型  
 網膜ニ像ノ寫ル様ト遠視近視ノ實驗用

三省社考案  
 鑛物原料ト其ノ製品標本六十種 十圓  
 鑛物ト其ノ製品トヲ六十種集メテ兒童ガ見テモ成程此ノ石カラコ  
 ユー物ガ製造サレルカト直グ知レル様ニ出來テヲリマス例ヘバ辰砂  
 ト水銀ヲクロム鐵鑛ト重クロム酸加里ヲ硫砒鐵鑛ト亞砒酸ヲ對照  
 シテアリマス

石油製造順序標本 六圓五十錢  
 油田及作業・實況・ノ寫眞ト説明付  
 兒童用鑛物標本 一種十個ニ付箱入各一圓  
 大形鑛物岩石標本 五十種ニ付箱入 貳拾五圓  
 參考用トシテハ大形ヲ御求メナサイマセ特長ヤ結晶ガヨク解リマス

三省社特製  
 人體解剖模型 脊割 三尺二寸  
 骨格模型  
 喉模  
 耳模  
 特許眼鏡模型  
 網膜ニ像ノ寫ル様ト遠視近視ノ實驗用

器 械 修 理 部 開 設  
 ドンナ破損シタ、ドンナ、古い器械デモ買値ノ二割乃至五割ヲカケ  
 レバ修理改造シテ新品ニナリマス十點デモ二十點デモ箱ヘホリコ  
 デ送ツテ下サイ・ホンノ手問貸ダケデ、新品ニナリマス

六ノ四町網小區橋本日市京東

社 省 三  
 店 商 代 寅 本 山

一〇九〇四京東替振・番二三三二町濱話電

告 豫 刊 近

國史改訂の眞意を最も能く傳へたりと、文部省編纂官藤岡繼平先生の推稱せる本書の後編は目下印刷中、乞ふ飽く迄充實せる其の内容を見よ。

實驗に基ける  
 人物中心主義  
 國史教育の實際

卷の五尋  
 篇 後

第一章	神本主義の國史教育 (七節)	第二章	新田義貞
第二章	皇國歴史教育の實際的研究 (六節)	第三章	北島親房と楠木正行
第三章	國史教授と敎則第五條の分解 (九節)	第四章	菊地武光
第四章	國史教授と圖解の研究 (八節)	第五章	足利氏の僭上
第五章	國史教授に於ける郷土化 (五節)	第六章	足利氏の衰微
實際篇		第七章	北條氏康
第一章	平氏の勃興	第八章	上杉謙信と武田信玄
第二章	平重盛	第九章	毛利元就
第三章	武家政治の起	第十章	後奈良天皇
第四章	後鳥羽上皇	參考篇	
第五章	北條時宗	第一章	神社皇陵の研究 (十節)
第六章	後醍醐天皇	第二章	郷土化史料の研究 (十五節)
第七章	楠木正成	第三章	國史教授と俚諺、和歌、俳句

東 京 座 銀  
 市 二 座  
 京 ノ 橋 一  
 區 五  
 培 風 館  
 電 六  
 番 三  
 東 京 七  
 京 橋 三  
 三 三 六  
 二 三 三  
 一 六 三  
 七 一 五  
 四 一 七



大正十一年七月十五日印刷  
大正十一年七月二十日發行



山葉ピアノ  
山葉オルガン  
鈴木ヴァイオリン  
鈴木マンドリン  
蝶印ハーモニカ

横濱市姿見町二丁目五十二番地

共益商社 姿見町賣店

電話長者町 二二〇番

西川ピアノ  
西川オルガン  
蓄音器  
レコード  
西洋楽器一式

横濱市住吉町五(五八)馬車道通り

西川樂器店

電話本局 二二〇五番  
振替口座東京 五二七七八番